

貴志川線ニュース

19年度決算、引き続き好調

利用者・収入とも前年上回る 単年度赤字は3364万円

数字で見る決算

- 運輸収入 3億2351万4千円
(前年比102.5%、778万2千円増)
- 輸送人員 211万8千人
(前年比100.2%、4,099人増)
- 次期繰り越し損失 2,948万

**厳しい状況に変わりはありません
利用促進で永続へ力を合わせよう。**

和歌山電鉄は19年度決算を発表しました。南海電鉄から運営を引き継いだ昨年度決算では利用者・収入とも大きく伸ばしましたが、19年度決算でもさらに増加させることができました。

最終損益は、3,364万円の赤字とこれに前期繰越損失7,784万円を加え1億1,184万円の赤字となりますが、和歌山市と紀の川市の補助金8,200万円を引くと次期繰り越し損失は2,948万円となり、昨年度に比べ4,836万円の赤字縮減となりました。

和歌山電鉄では、この要因は経営努力による利用者増とコスト削減の効果があったと分析し、20年度でこれをゼロに出来るよう努力していきたいが、今後鉄道施設での大規模な修繕が必要なことから、今後も行政各方面からのご支援をお願いしたいとしています。

決算内容各年度比較

	乗車人員(千人)	運輸収入(千円)	損益(万円)
(南海電鉄)17年度	1,922	287,663	▲54,453
(和歌山電鉄)18年度	2,114	315,732	▲15,982
(和歌山電鉄)19年度	2,118	323,514	▲11,148

20年度会費納入のお願い

会員の皆様には「平成20年度会費納入のお願い」を郵送させていただきました。住民の熱い想いを結集し活動を進めるため皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

納入の方法

郵便振込
役員・事務局渡し

和歌山駅貴志川線
ホームに受付開設
7月11日(金)12日(土)
15時～18時

新規加入も受付中

◇最新情報・イベント案内・時刻表案内は

貴志川線

検索

